

平成 19 年度
八尾市産業振興会議
～ 報 告 書 ～

平成 2 0 年 3 月

八尾市産業振興会議

～ はじめに ～

平成10年度に設置いただいた「八尾市産業振興会議」は、新たな「産業施策提言の場」として、八尾市の産業振興に関するさまざまなご提言を申し上げて参りました。そして、これまでに提言させていただいた新規施策のいくつかは予算措置をいただくことができ、市民及び次代を担う事業者から成る「作業部会」において、具体的な実施策の検討を行って参りました。それらの成果は、八尾市の中小企業振興の基本理念を明らかにした「八尾市中小企業地域経済振興基本条例」の制定や、中小企業の総合的な相談窓口である「八尾市中小企業サポートセンター」の設置などとして具体化されてきたところです。

また、15年度においては、市内事業者及び関係機関等から成る「産業集積検討部会」を設置し、そこでの検討内容を中心に「産業集積の維持発展を図るための施策提言」をさせていただきました。これについても、平成16年度に新たに取り組み、19年度は「八尾市ものづくり集積促進奨励金制度」等として結実いたしました。

八尾市産業振興会議は、「新たな施策提言」のみならず、「これまでに具体化された産業振興施策の推進と具体的運営」にも注力しておりますが、これについては、14年度より、市民及び次代を担う事業者の参画を得て設置された「推進部会」において精力的に実施してまいりました。

本年度については、これまでの検討経緯や成果を踏まえて、昨年度、本会議が提示した検討方向に基づいて「総会」での全般的な検討のもとで産業施策の推進を図るとともに「地域資源検討部会」を設置し、地域資源の実態の把握及びそれらを活用した新たなビジネスの展開可能性、地域産業活性化に向けた具体的活用方策の検討を開始いたしました。

ここに本年度の成果としてご報告申し上げます。

平成20年3月

八尾市産業振興会議

目 次

1. これまでの経緯と平成19年度の検討テーマ	1
1-1 これまでの検討経緯	1
1-2 平成19年度の検討テーマ及び検討体制	2
2. 平成19年度における産業振興施策の実施	4
2-1 主な産業振興施策の実施状況	4
2-2 その他の産業振興施策の推進状況	7
3. 今後の産業振興に向けて	8
平成19年度「八尾市産業振興会議」委員名簿	9
平成19年度「八尾市産業振興会議総会」審議経過	10

1. これまでの経緯と平成19年度の検討テーマ

1-1 これまでの検討経緯

「八尾市産業振興会議」では、平成10年度に今後の産業振興の方向性や長期的な施策の枠組み等を提言して以来、「第4次八尾市総合計画」に反映いただきたい産業振興に関する施策体系や、「(仮称)中小企業経済振興条例」の早期制定、「ITを活用した八尾の産業振興方策」等、さまざまな提言を行ってきた。また、市内製造業の流出防止策を早急に具体化させていくことが喫緊の課題であるとの認識より、15年度には「産業集積の維持発展を図るための施策提言」を行っている。

これらの提言内容については、「八尾市中小企業地域経済振興基本条例」(平成13年4月1日施行)をはじめ、現在のところ下記のような施策として実現している。

平成10年度以降の主な産業振興施策

- 産業振興会議設置(10年度)
- 産業情報誌「DESSE! やお」発行(11年度)
- 企業情報データベース化事業(八尾ものづくりネット)(11年度)
- 産業振興アドバイザー制度創設(11年度)
- 八尾市中小企業地域経済振興基本条例制定(13年度)
- 八尾市中小企業サポートセンター設置(14年度)
- 八尾ものづくり受注商談会開催(14年度)
- ビジネスマッチング博開催(14年度)
- 商業ネットワーク化支援事業(八尾あきんど On-Do ネット)(14年度)
- “ものづくりのまち・八尾”ブランド化推進事業(16年度)
- アントレプレナーシップ教育事業・地域再生計画
「ものづくりのまち・八尾担い手育成計画(16年度)
- 異業種交流グループ等の研究・開発への助成(16年度)
- 職業体験情報紙発行事業(17年度)
- 八尾市中小企業サポートセンター機能拡充・移設(18年度)
- 八尾市ワークサポートセンターの開設(19年度)
- 八尾市ものづくり集積促進奨励金制度の創設(19年度)
- 八尾市中小企業地域経済振興功績者顕彰制度の創設(19年度)

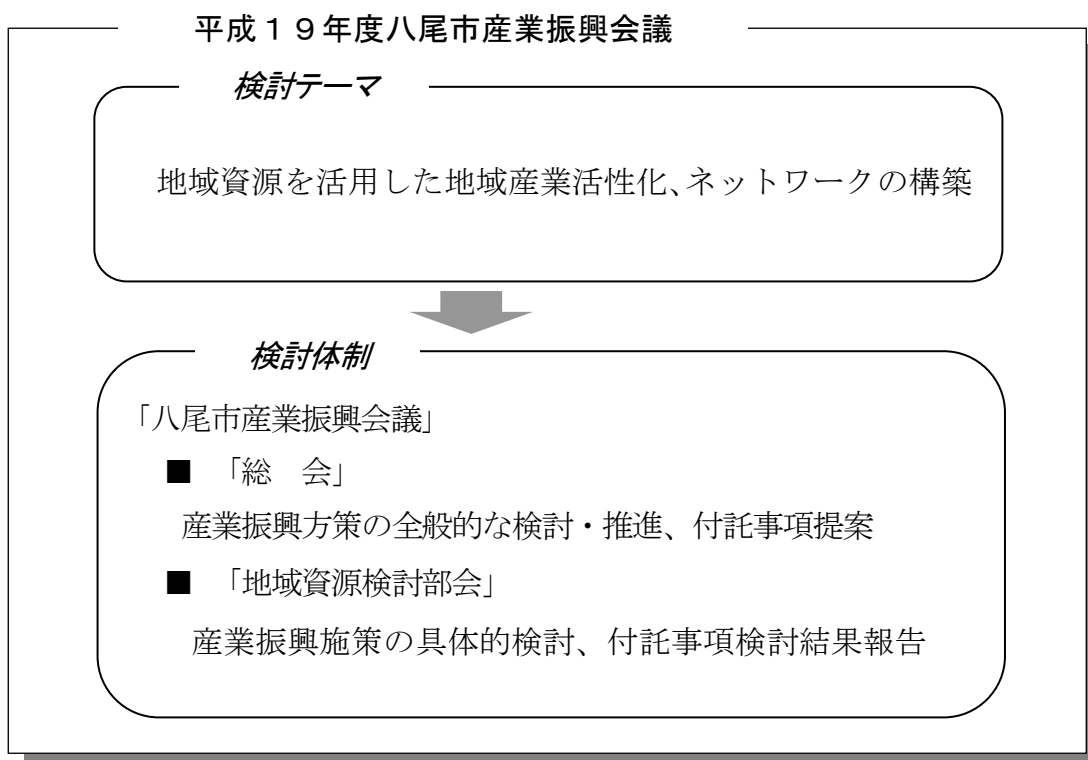
また、平成14年度以降は、これまでに具体化された産業振興施策のより強力な推進や検証を行うという主旨のもと、「新たな施策提言」のみならず、「既に具体化された産業振興施策の推進と具体的運営」にも重点を置くこととした。具体的には、市民及び次代を担う事業者から成る「推進部会」を設置し、「総会」での全般的な検討のもと、具体的な施策推進と運営を行ってきた。

特にここ数年間においては、八尾市の中長期的な産業振興を図る観点から、主に次の2点に関する施策立案及びその推進に取り組んできた。

- ① 「事業者間ネットワーク」の構築支援
- ② 「子供の頃から産業に関心の持てるような仕組みづくり」の検討

1-2 平成19年度の検討テーマ及び検討体制

「八尾市産業振興会議」では、本年度は、上記の2つのテーマに関する検討を行うとともに、これまでの検討経緯や成果を踏まえて「産業振興の種」として十分活用されていない地域資源の実態把握及びそれらを活用したビジネスの展開可能性、地域産業活性化に向けた具体的方策の検討を開始することとしその検討体制を次のように設定した。



また、「これまで具体化された産業振興施策の推進と具体的運営」を目的に平成14年度に設置した「推進部会」については、昨年度本会議から提示した方向性を踏まえてその在り方を検討し、産業振興施策の推進と具体的運営については、「推進部会」は設置せず産業振興課が実施したものである。

本報告書は、本年度の産業振興課からの報告を基に取り組みを総括するものである。

2. 平成19年度における産業振興施策の実施

2-1 主な産業振興施策の実施状況

提示した項目ごとの産業振興施策の実施状況は以下のとおりである。これらの施策については、「平成19年度八尾市産業振興会議第1回総会」において、事務局より概要説明があり、その後については、市民や市内事業者、関係各機関の協力を得ながら実施していくこととなった。

なお、今年度については、既存施策、事業の一定の見直し、再構築といった観点から「推進部会」は設置せず従来からの経緯及び成果を踏まえて産業振興課が実施していくこととなった。

(1) 事業者間ネットワークの構築

① 商業関連セミナーの実施

商業活性化について議論するため実施し、32名の参加者があった。(資料1参照)

(2) 地域固有の資源として未だ活用されていないさまざまな「産業振興の種」にスポットを当てながらさらなる地域産業振興、地域の活性化、事業者間交流、事業分野間の交流、事業者と市民、消費者との交流促進の支援

① 産業振興会議地域資源検討部会の設置及び地域資源の活用方策の検討(19年度新規)

別紙「地域資源検討部会報告書」のとおり

② 「うまいで！食べてや！！八尾特産物」サイトの運営

八尾市農業啓発推進協議会と連携し八尾特産物(八尾えだまめ、若ごぼう)の振興を目的とした情報発信を行った。

③ 大阪府地域創造ビジネスモデル構築事業に採択された事業への支援(19年度新規)

「大阪府地域創造ビジネスモデル構築事業」に採択された事業への支援を実施した。

(支援対象：特定非営利活動法人)

・地域のシンボリックな史跡である心合寺山(しおんじやま)古墳を中心に、歴史をテーマにした「もの作り体験教室」の出張開催等を実施することで、地域の人たちに歴史を学ぶ楽しさを感じてもらおうとともに地域に対する関心を高め地域の活性化をめざした。

(3) 事業者の担い手確保、人材育成の支援への戦略的取り組み

①JOBコーディネーター等の配置（地域再生計画後継事業）

中小企業サポートセンターの機能強化の一環としてJOBコーディネーター等を配置し、501件の相談を受けた。（平成20年3月末日現在）（資料4参照）

②八尾市ワークサポートセンターの開設（19年度新規）

職業相談・職業紹介、パソコンでの求人情報の検索、就職困難者の地域就労相談を目的にワークサポートセンターを開設した。実績は下記のとおりである。（平成20年3月末日現在）

- ・新規登録求職者数 1,523人
- ・自己検索パソコン利用件数 16,248件
- ・紹介件数 3,647件
- ・就職件数 576件

③八尾ものづくり就職フェアの開催（地域再生計画後継事業）

市内製造業事業所の人材確保を目的に布施公共職業安定所との共催で開催し、来場者数は、221人、面接を受けた人数は、のべ180人であった。（資料4参照）

④八尾市中小企業地域経済振興功績者顕彰制度の創設（19年度新規）

各産業分野において顕著な功績のあった団体や個人、あるいは卓越した技術や技能、才能を有する個人を顕彰し、今後の活動意欲を喚起することを目的に創設し、平成19年度は、8事業所が顕彰された。（資料2参照）

(4) 企業の環境問題の取り組みへの支援

①中小企業向け簡易環境マネジメントシステム認証取得への支援

「環境問題」への対応のあり方が企業の経営を左右するおそれがあるとの認識から中小企業が、簡易環境マネジメントシステムを認証取得するに際しての支援を実施した。

②経済環境部の創設（20年4月1日施行）

地球規模で問題となっている環境問題と産業分野との連携の必要性や環境面での企業への支援の充実を目的に経済環境部を創設した。

(5) 産業集積の高度化の支援、企業立地推進に向けた取り組み

①産業集積の高度化の支援

企業の競争力を高め産業集積の高度化を図るため基盤盤技術高度化法の活用など市内企業への支援を行った。

②工場立地支援制度（八尾市ものづくり集積促進奨励金制度）の創設（19年度新規）

新規立地企業、市内住居地域立地企業の立地促進地域への誘導による集積促進、準工業地域の工場集積地における住宅化の抑制、生産機能の維持を目的として八尾市ものづくり集積促進奨励金制度を創設した。（資料3参照）

③市有地を活用した企業立地推進への取り組み（19年度新規）

工場立地を促進するために、製造業者であること等の資格・要件を付けて一般競争入札により売却を行った。

(6) 既存施策・事業の一定の見直し・再構築及び各種セクターとの連携体制の強化

①中小企業サポートセンター事業の拡大・深化

「アリオ八尾」へ移設した中小企業サポートセンター事業の拡大・深化にともなうコーディネーター業務の拡充や地域産業とのネットワークによる業務の推進の観点から八尾商工会議所との連携を強化した。

(7) 推進部会の位置づけ、テーマ設定の在り方、運営スタイルの再検討

①産業振興会議地域資源検討部会の設置及び地域資源の活用方策の検討（再掲）

(8) 市の産業施策企画力・総合調整力の向上など産業振興体制の一層の強化・充実

①産業政策課及びものづくり支援室、産業政策係、商業振興係の設置（20年4月1日施行）

組織を横断した施策の展開や新たな産業の育成、また効率的、効果的な組織運営及び商工業の活性化をめざして体制整備を行った。

②中小企業サポートセンターの充実・強化

「アリオ八尾」へ移設した中小企業サポートセンター事業の拡大・深化や地域産業とのネットワークの拡大による業務の推進にともないコーディネーターを増員した。

2-2 その他の産業振興施策の推進状況

その他平成19年度は、市民や市内事業者、関係各機関の協力を得ながら、以下のような施策を実施した（それぞれの詳細については、資料編を参照のこと）。

(1) 事業者間ネットワークの構築

- 中小企業サポートセンター事業(資料4)
- 企業情報データベース化事業(八尾ものづくりネット)(資料5)
- 商業ネットワーク化支援事業(八尾あきんど On-Do ネット)(資料6)
- ビジネスマッチング博(産業博)(資料7)
- 産官学関連セミナー(資料8)

(2) 地域固有の資源として未だ活用されていないさまざまな「産業振興の種」にスポットを当てながらさらなる地域産業振興、地域の活性化、事業者間交流、事業分野間の交流、事業者と市民、消費者との交流促進の支援

- 商業ネットワーク化支援事業(八尾あきんど On-Do ネット)(資料6)

(3) 事業者の担い手確保、人材育成の支援への戦略的取り組み

- 中小企業サポートセンター事業(資料4)
- 職業体験関連情報紙発行事業(資料9)

(4) 企業の環境問題への取り組みへの支援

(5) 産業集積の高度化、企業立地推進に向けた取り組み

- 中小企業サポートセンター事業(資料4)
- 産官学関連セミナー(資料8)
- 異業種交流グループ等新製品・新技術開発支援事業(資料10)

(6) 既存施策・事業の一定の見直し・再構築及び各種セクターとの連携体制の強化

(7) 推進部会の位置づけ、テーマ設定の在り方、運営スタイルの再検討

(8) 市の産業施策企画力・総合調整力の向上など産業振興体制の一層の強化・充実

(9) その他

- ものづくり受注商談会(資料11)
- 商業共同施設設置補助金(資料12)
- 地域商業活性化事業補助金(資料13)
- 空き店舗活用促進事業補助金(資料14)

3. 今後の産業振興に向けて

以上、本年度の産業振興に関する報告を受けた。

既述してきたとおり、今年度はこれまでの経緯、成果を踏まえ産業振興施策の検討・実施体制についても再構築しつつ推進してきた。

以下、平成20年度以降の産業振興に向けての方向性を提示するものである。

(1) 産業集積のネットワークを強化するために

- ものづくりネット、八尾あきんど On-Do ネットを活用したネットワークの構築・拡充
- 交流を促進する場の設定によるネットワークの構築・拡充

(2) 産業集積の高度化を推進し基盤を強化するために

- 人材確保・人材育成事業の拡充
- 産業振興会議地域資源検討部会でのアンケート調査、ヒアリングを踏まえた地域資源の具体的活用方策の検討
- 産業部門と環境部門の連携の強化による支援施策の推進
- 基盤技術高度化法等の国・大阪府支援施策活用企業の掘り起こし
- ものづくり集積促進奨励金制度の効果的運用
- 子供の頃から産業に関心を持てるような仕組みづくりの推進

(3) 産業振興施策を評価・推進する仕組みを整備するために

- 既存施策・事業の一定の見直し・再構築及び各種セクターとの連携体制の強化
- 時代の変化、商業者、消費者のニーズを的確に捉えた商業振興施策、商店街活性化方策の検討・実施

(4) 地域資源を活用した地域活性化のために

- 隠れた地域資源の探索
- 市民・市内企業に対する認知度の向上と参加促進
- 活用手法・方策の具体化検討

平成19年度 「八尾市産業振興会議」 委員名簿

氏 名	職 業 等
津田 盛之	大阪産業大学大学院 経営・流通学研究科長
太田 一樹	大阪経済大学 経営学部教授
石川 義一	八尾市商店会連合会常任理事・山本商店街振興組合理事長
伊勢 博幸	公募市民
石部 敏雄	公募市民
大塚 武美	八尾市商業連盟副理事長・(株)西武百貨店 八尾店総務部長
大橋 良子	公募市民
角田 禮子	八尾市女性団体連合会会長
柏本 景司	公募市民
片山 俊博	大阪府商工労働部商工振興室ものづくり支援課課長補佐
鶴坂 貴恵	プール学院大学短期大学部秘書科教授
中西 博	八尾商工会議所・中西工業(株) 代表取締役 10月31日まで
村本 順三	八尾商工会議所・さくら精機(株)代表取締役社長 11月1日から
長廣 五二	公募市民
南草 利充	大阪府中小企業家同友会八尾支部・北浜合同社労士事務所
森川 勝	八尾商工会議所・医療法人甦歯会 もりかわ歯科理事長
森本 純二	八尾小売市場連合会会長・恩智駅前ストアー商業協同組合理事長
山崎 きみゑ	八尾市消費問題研究会副会長
山本 陽一	近畿経済産業局総務企画部参事官

平成19年度「八尾市産業振興会議総会」審議経過

産業振興会議第1回総会

日 時：平成19年5月30日（水） 10:00～11:30

場 所：八尾市役所8階 第2委員会室

- 議 事：（1）委嘱状交付
（2）座長選任、副座長の指名
（3）報告事項
・平成19年度産業振興施策について
・平成19年度産業振興会議について
（4）その他

産業振興会議第2回総会

日 時：平成19年11月27日（火） 10:00～11:30

場 所：八尾市役所6階大会議室

- 議 事：（1）平成19年度産業振興施策の実施・検討状況について（報告）
（2）今後の産業振興施策について

産業振興会議第3回総会

日 時：平成20年3月18日（火） 10:00～11:30

場 所：八尾市文化会館4階研修室

- 議 事：（1）平成19年度八尾市産業振興会議報告書について
（2）その他